

【7】過去1年間の農作業の受託（請負）

農業を行っている方が記入する項目です。

1 過去1年間の農作業の受託（請負）による料金収入について、該当するもの**1つに必ず記入**してください。

2 過去1年間によそから受託した（請け負った）農作業**すべてに記入**してください。

受託料金収入なし		361	12ページ	水稲作		363	下記3へ
農作業の受託料金収入あり	50万円未満	✓	【8】農業生産関連事業へ	麦作	364	✓	12ページ
	50万～100万円未満	✓		大豆作	365	✓	
	100万～300万円未満	✓		野菜作	366	✓	
	300万～500万円未満	✓		果樹作	367	✓	
	500万～1,000万円未満	✓		飼料用作作物	368	✓	
	1,000万～3,000万円未満	✓		さとうきび作	369	✓	
	3,000万～5,000万円未満	✓		工芸用作作物 (さとうきび作を除く。)	370	✓	
	5,000万～1億円未満	✓		その他の作物作	371	✓	
	1億円以上	✓		畜産	372	✓	
					酪農ヘルパー	373	

該当するすべてに

「1億円以上」の場合は、1億円単位で金額を記入してください。(億円)

62

【8】農業生産関連事業へ

○ 受託料金収入は、農作業とともに、実質的に「経営自体」を引き受けている場合は含めないでください。また、その場合は、6ページ【4】土地の1の「うち、借りている」に含めて記入します。

3 水稲作作業で、過去1年間に、よそから受託した（請け負った）作業の**実面積**について、作業ごとに受託した面積と、一括して受託した面積に分けて記入してください。

			(ha)		(a)	
			(町)	(反)	(畝)	(畝)
作業ごとに受託	育苗	374				
	耕起・代かき	375				
	田植	376				
	防除	377				
	稲刈り・脱穀	378				
	乾燥・調製	379				
すべての水稲作 作業を一括して受託	380					

【8】農業生産関連事業

農業を行っている方が記入する項目です。

農業生産関連事業とは、自ら経営していて、①自家で生産した農産物を使用、②所有または借り入れている耕地もしくは農業施設を利用している、のいずれかに該当する事業を行う場合をいいます。

例えば、農産物の加工、小売業、観光農園、貸農園・体験農園、農家民宿、農家レストラン、再生可能エネルギー発電などが該当します。

- 1 過去1年間の農業生産関連事業の売上金額の合計について、該当するもの1つに必ず記入し、売上金額がある方は、行っている事業すべてに合計に占める割合を記入してください。

		391			割合 (割)	
農業生産関連事業の売上あり	100万円未満	<input checked="" type="checkbox"/>	}	農産物の加工	392	
	100万～500万円未満	<input checked="" type="checkbox"/>		小売業	393	
	500万～1,000万円未満	<input checked="" type="checkbox"/>		観光農園	394	
	1,000万～5,000万円未満	<input checked="" type="checkbox"/>		貸農園・体験農園など	395	
	5,000万～1億円未満	<input checked="" type="checkbox"/>		農家民宿	396	
	1億～10億円未満	<input checked="" type="checkbox"/>		農家レストラン	397	
	10億円以上	<input checked="" type="checkbox"/>		再生可能エネルギー発電	398	
	売上なし	<input checked="" type="checkbox"/>		その他	399	

「その他」の売上がある場合は、具体的な事業を記入してください。

- 2 過去1年間に農業生産関連事業で生産した農産物加工品等を輸出している場合は該当するものすべてに記入してください。また、輸出した農産物加工品等の売上金額又は数量を把握している場合は、上記1に記入した農業生産関連事業の売上金額に占める輸出向けの割合を記入してください。なお、輸出していない場合は、「輸出していない」のみに記入してください。

		401			405	百	十	一
輸出している	金額を把握している	<input checked="" type="checkbox"/>	}	売上金額全体に占める輸出向けの割合	405			%
	金額は把握していないが数量を把握している	<input checked="" type="checkbox"/>		売上金額全体に占める輸出向けの割合（※数量換算）	406			%
	金額と数量のどちらも把握していない	<input checked="" type="checkbox"/>		※金額は把握していないが数量を把握している場合、すべての売上数量に占める輸出向けの数量の割合から輸出向けの金額の割合に換算して記入してください。				
輸出していない	404	<input checked="" type="checkbox"/>						

輸出しているには、以下のような場合が該当します。

- ①自ら経営している農業生産関連事業で生産した農産物加工品などを、海外の卸売業者、レストラン、スーパーなどの小売業者や消費者等に直接出荷(輸出)した場合
- ②自ら経営している農業生産関連事業で生産した農産物加工品などを、輸出を目的として農業協同組合、貿易商社、卸売事業者等に出荷した場合
※輸出を目的としては出荷していなかったが、出荷先において輸出されたことを確認している場合も含む。

- 3 過去1年間に農業生産関連事業(管理労働を含む。)へ従事した人(経営主を含む。)について、実人数を記入してください。また、そのうち農作業(管理労働を含む。)にも従事した人の実人数を記入してください。

		男(人)	女(人)			男(人)	女(人)
経営内部の労働力(経営主、個人経営の世帯員、会社等の役員、任意団体の構成員等)		408	409	うち、 農作業にも 従事した人	420	421	
雇用労働力	常雇い(農業生産関連事業のために7か月以上の契約で雇った人)	411	412		423	424	
	臨時雇い(日雇い、季節雇、手伝い、研修生など)	414	415		426	427	
	そのうち、1か月以上の契約で雇った人	417	418		429	430	

【9】農業経営の特徴的な取組

農業を行っている方が記入する項目です。

1 農業経営について青色申告を行っていますか。該当するもの1つに必ず記入してください。

行っている	正規の簿記	441	<input checked="" type="checkbox"/>
	簡易簿記		<input checked="" type="checkbox"/>
	現金主義		<input checked="" type="checkbox"/>
行っていない			<input checked="" type="checkbox"/>

- 「正規の簿記」とは、損益計算書と貸借対照表が導き出せる組織的な簿記の方式（一般的には複式簿記をいいます（青色申告特別控除額：最高 65 万円））。
- 「簡易簿記」とは、「正規の簿記」以外の簡易な帳簿による記帳（青色申告特別控除額：最高 10 万円）をいいます。
- 「現金主義」とは、現金主義による所得計算の特例を受けているものをいいます（青色申告特別控除額：最高 10 万円）。
- 経営を法人化し青色申告を行っている場合は、「正規の簿記」に記入してください。

2 有機農業について記入してください。

(1) 有機農業に取り組んでいますか。

（自給用に作付け（栽培）した場合も含めます。）

取り組んでいる	有機 JAS 認証を受けている	442	<input type="checkbox"/>
	有機 JAS 認証を受けていない		<input checked="" type="checkbox"/>
取り組んでいない			<input checked="" type="checkbox"/>

「有機農業」とは、化学的に合成された肥料及び農薬の両方を使用しない農業のことで、有機 JAS の認証を受けていない場合でも「有機農業」に該当します。

なお、以下の取組については有機農業に該当しません。

- ・化学的に合成された肥料及び農薬を使用した「減化学肥料栽培」、「減農薬栽培」
- ・化学的に合成された肥料を含む「有機入り化成肥料」や「有機配合肥料」を使用した場合

(2) 有機農業に取り組んでいる場合、有機農業に取り組んでいる耕地の**実面積**を記入してください。

（自給用に作付け（栽培）した面積も含めてください。）

		(ha)		(a)	
		(町)	(反)	(畝)	(畝)
有機農業に取り組んでいる耕地の実面積	443				
うち、牧草地の面積	444				

有機農業に取り組んでいる耕地の実面積は、二期作や二毛作もあることから、(3)の品目ごとの作付け(栽培)延べ面積の合計と必ずしも一致しなくても構いません。

(3) 有機農業に取り組んでいる場合、過去1年間に販売を目的として作付け（栽培）した品目ごとの**延べ面積**を記入してください。

		(ha)		(a)	
		(町)	(反)	(畝)	(畝)
水稻を作付けた面積	445				
大豆を作付けた面積	446				
茶を栽培した面積	447				
野菜を作付けた延べ面積	448				
果樹を栽培した面積	449				
その他の作物を作付けた延べ面積	450				

始めから販売を目的とせず、自給用に作付け(栽培)した面積は含めないでください。

3 効率的かつ効果的な農業経営を行うためにデータ（気象情報、市況、生産履歴、生育状況などの情報（紙媒体、電子媒体ともに含まれます。)) を活用していますか。その際、どのようにデータを活用していますか。該当するものすべてに記入してください。

451	<input type="checkbox"/> 「気象・市況等のデータを見て農業をしている」とは、新聞、スマートフォン、パソコンなどを用いて気象、市況などのデータを見て、農業経営の参考に活用することをいいます。 <input type="checkbox"/> 「農作業履歴等のデータをパソコン等で記録している」とは、スマートフォン、パソコンなどを用いて農作業履歴や経営管理などのデータを記録(農機や機器からの自動入力も含む。)することをいいます。 <input type="checkbox"/> 「機器やセンサーを用いて生育状況等のデータを計測・取得して分析している」とは、土壌分析、センサー、ドローンなどを用いてほ場環境や生育状況などのデータを計測・取得し、分析することをいいます。 <input type="checkbox"/> 「データ分析を活用した営農上のサービスやサポートを利用している」とは、①営農データや土壌・生育データなどの収集・分析サービスを利用すること、②可変施肥・農薬ピンポイント散布などのデータ分析に基づく営農代行サービスを利用すること、③普及指導員・営農指導員などからデータに基づいた指導(土壌診断に基づく施肥計画など)を受けることなどをいいます。
<input checked="" type="checkbox"/>	気象・市況等のデータを見て農業をしている
<input checked="" type="checkbox"/>	農作業履歴等のデータをパソコン等で記録している
<input checked="" type="checkbox"/>	機器やセンサーを用いて生育状況等のデータを計測・取得して分析している
<input checked="" type="checkbox"/>	データ分析を活用した営農上のサービスやサポートを利用している
<input type="checkbox"/>	上記のいずれも行っていない

農業のみを行っている方は 18 ページ

【15】都道府県設定項目へ

【10】山林及び林業作業

林業を行っている方が記入する項目です。

1 山林について面積を記入してください。

		(ha)	(a)				
		(町)	(反)	(畝)			
所有している山林	501						
そのうち、貸している山林	502						
借りている山林	503						
保有山林 (501-502+503)	504						

- 「所有している山林」とは、実際に所有している山林をいいます。
- 「そのうち、貸している山林」には、
 - ・自分の土地を他人に分取させている山林
 - ・他人が地上権を設定した山林
 - ・貸借契約によって他人が使用収益している山林を含めます。
 なお、森林経営受委託契約又はこれに類する契約に基づき経営を委託している山林(経営管理権や経営管理実施権が設定された山林を含む。)は、所有者の保有山林に該当しますので、「そのうち、貸している山林」には含めないでください。
- 「借りている山林」には、
 - ・他人の土地に分取している山林
 - ・他人の土地に地上権を設定した山林
 - ・貸借契約によって自分が使用収益している山林を含めます。
- 「保有山林」とは、自らが林業経営に利用できる(使用している。)山林をいいます。

2 保有山林のうち、期間を定めて一連の作業（管理を含む。）を一括して他に任せている山林面積を記入してください。

		(ha)		(a)	
		(町)		(反)	
任せている山林	505				

- 林業経営を委託している面積のことです。
例えば、森林経営受委託契約等を締結して、委託先が森林経営計画を作成している場合は、契約期間内の施業が1回だけであっても、「任せている山林」に含めます。
- 他人が地上権等を設定している山林や作業ごとに委託（請け負わせ）している山林の面積は含みません。
- 委託された林業経営の再委託は、「任せている」には該当しません（この場合は、最初の委託者だけが任せている山林面積を記入します。）。

3 保有山林以外で、期間を定めて一連の作業（管理を含む。）を一括して他から任されている山林面積を記入してください。

		(ha)		(a)	
		(町)		(反)	
任されている山林	506				

- 林業経営を受託している面積のことです。
例えば、森林経営受委託契約等を締結して、受託者が森林経営計画を作成している場合は、契約期間内の施業が1回だけであっても、「任されている山林」に含めます。
- 地上権等を設定している山林や作業ごとに受託（請負）している山林の面積は含みません。
- 委託された林業経営を他に再委託した場合、その面積は含みません（この場合は、再委託先である最終の受託者だけが任されている山林面積を記入します。）。

4 保有山林における過去5年間の林業作業について該当するものすべてに記入し、過去1年間の実作業面積を記入してください（委託した（請け負わせた）作業を含みます。）

	過去5年間の作業	過去1年間の実作業面積			
		(ha)	(a)	(町)	(反)
植林	507	508			
下刈りなど	509	510			
間伐	切捨間伐	511	512		
	利用間伐	513	514		
主伐	515	516			

- 「下刈りなど」には、枝打ち、つる切り、除伐、倒木起こしなどを含みます。
- 実作業面積のため、1ha の山林に対して、下刈りを2度行った場合でも1ha と記入してください。
- 「間伐及び主伐」には、立木で販売したものは含みません。

5 保有山林において、過去1年間に立木販売した実面積を記入してください。

		(ha)		(a)	
		(町)		(反)	
立木販売した面積	517				
そのうち、主伐	518				

- まだ伐採されていないものも含め、過去1年間に立木で販売する契約をした面積を記入してください。

【11】 素材生産

林業を行っている方が記入する項目です。

素材生産には間伐のうち素材として利用したものも含みます。

1 保有山林において、自ら伐採した過去1年間の素材生産量を記入してください。

		(m)				
		万	千	百	十	一
素材生産量	521					

2 受託（請負）もしくは立木買いによる過去1年間の素材生産量を記入してください。

		(m)				
		万	千	百	十	一
素材生産量	522					
うち、立木買いによるもの	523					

【12】 林業の労働力（経営主を除く。） 林業を行っている方が記入する項目です。

1 林業作業（管理労働を含む。）に従事した人数

過去1年間に林業作業に従事した人（経営主を除く。）の実人数を記入し、常雇い又は臨時雇いした人のうち、150日以上林業労働に従事した人の実人数を記入してください。

※「経営内部の労働力」とは個人経営の場合は満15歳以上の世帯員、会社等法人の場合は役員、山林の共同保有者等を指します。ただし、役員会に出席するだけの者や1日も従事しなかった者は含めません。

		男 (人)	女 (人)	
経営内部の労働力（経営主を除く）		532	533	2に内訳を記入
雇用労働力	常雇い （林業作業のために7か月以上の契約で雇った人）	535	536	3に内訳を記入
	臨時雇い （日雇、季節雇、手伝い、研修生など）	538	539	
	そのうち、1か月以上の契約で雇った人	541	542	
				(人)
常雇い又は臨時雇いのうち、 150日以上林業労働に従事した人		543		

2 経営内部の労働力の詳細

上記「1 林業作業（管理労働を含む。）に従事した人数」の「経営内部の労働力（532及び533）」に記載した個人経営の世帯員、会社等の役員（代理を委任された者を含む。）、山林の共同保有者について、男女・従事日数別に実人数を記入してください。

		男 (人)	女 (人)			男 (人)	女 (人)
1～29日	547	548	150～199日	555	556		
30～59日	549	550	200～249日	557	558		
60～99日	551	552	250日以上	559	560		
100～149日	553	554					

- 従事した日数には、経理事務などの管理労働も含まれます。
- 従事した日数は、1日を8時間として計算してください。

（例）1日4時間ずつ → 2日で1日分
毎日1時間ずつ → 8日で1日分

3 常雇いの詳細

上記「1 林業作業（管理労働を含む。）に従事した人数」の「常雇い（535及び536）」に記載した過去1年間に林業作業のために常雇した人（あらかじめ7か月以上の契約で雇った人）について、男女・年齢別に人数を記入してください。

		男 (人)	女 (人)			男 (人)	女 (人)
15～19歳 (H17.2～H22.1生)	564	565	50～54歳 (S45.2～S50.1生)	578	579		
20～24歳 (H12.2～H17.1生)	566	567	55～59歳 (S40.2～S45.1生)	580	581		
25～29歳 (H7.2～H12.1生)	568	569	60～64歳 (S35.2～S40.1生)	582	583		
30～34歳 (H2.2～H7.1生)	570	571	65～69歳 (S30.2～S35.1生)	584	585		
35～39歳 (S60.2～H2.1生)	572	573	70～74歳 (S25.2～S30.1生)	586	587		
40～44歳 (S55.2～S60.1生)	574	575	75～79歳 (S20.2～S25.1生)	588	589		
45～49歳 (S50.2～S55.1生)	576	577	80歳以上 (S20.1生以前)	590	591		

【13】過去1年間の林産物の販売

林業を行っている方が記入する項目です。

- 過去1年間の林産物の販売金額（売上高）について、該当するもの1つに必ず記入してください。
- 過去1年間の林産物の販売金額の合計に占める割合をそれぞれ記入してください。

販売なし		592			割合(割)		
林産物の販売あり	50万円未満	✓	用材	立木で販売	594		
	50万～100万円未満	✓		素材で販売	595		
	100万～300万円未満	✓		ほだ木用原木を販売	596		
	300万～500万円未満	✓		特用林産物を販売	597		
	500万～1,000万円未満	✓		その他	598		
	1,000万～3,000万円未満	✓		○ 林産物の販売金額には栽培きのこ、造林用の苗木の販売額は含みません。 ○ 木質バイオマス向けに販売した場合は、「その他」に該当します。			
	3,000万～5,000万円未満	✓		「1億円以上」の場合は、1億円単位で金額を記入してください。			
	5,000万～1億円未満	✓		593	(億円)		
	1億円以上	✓					

【14】過去1年間の林業作業の受託（請負）

林業を行っている方が記入する項目です。

- 過去1年間の林業作業の受託（本木買いによる素材生産を含む。）による料金収入について、該当するもの1つに必ず記入してください。
- 過去1年間の林業作業の受託料金収入の合計に占める割合をそれぞれ記入してください。

受託料金収入なし		601			割合(割)	
林業作業の受託料金収入あり	50万円未満	✓	主伐	造林・保育の受託	603	
	50万～100万円未満	✓		素材生産の受託	604	
	100万～300万円未満	✓		素材生産（立木買い）	605	
	300万～500万円未満	✓		3 過去1年間によそから受託した（請け負った）林業作業の実面積を記入してください。		
	500万～1,000万円未満	✓		(ha) (a) (町) (反) (畝)		
	1,000万～3,000万円未満	✓		植林	606	
	3,000万～5,000万円未満	✓		下刈りなど	607	
	5,000万～1億円未満	✓		間伐	切捨間伐	608
1億円以上	✓	間伐	利用間伐	609		
「1億円以上」の場合は、1億円単位で金額を記入してください。		602	(億円)			
			主伐	受託	610	
			主伐	立木買い	611	

○ 立木を購入して素材等として販売した場合は、「素材等の売却額」と「立木の購入額」の差額を受託料金収入として記入してください。

○ 他に再委託している面積は含みません。

【15】都道府県設定項目

1 ●●について記入してください。

		701					

2 ●●について記入してください。

		702					

3 ●●について記入してください。

		703					

4 ●●について記入してください。

		704					

5 ●●について記入してください。

		705					



【3】農業の労働力（経営主を除く。）

農業を行っている方が記入する項目です。

2 経営内部の労働力の詳細（個人経営の方のみ）【続き】

4 ページ「1 農作業（管理労働を含む。）に従事した人数」の「経営内部の労働力(202 及び 203)」に人数を記載した世帯員について、4 ページの記入欄が不足した場合に、8 人目以降を 1 人ずつ以下に記入してください。

※1「従事した日数」には、1 日を 8 時間として計算してください。

(例)1日4時間ずつ → 2日で1日分

※2「方針決定」は、以下をいいます。

- ・生産品目、飼養畜種の選定
- ・規模、出荷先の決定
- ・機械・施設などへの投資、資金調達
- ・農地借入、農作業受託の決定
- ・雇用の決定、管理

【続柄番号】

- | | | |
|----------|-----------|----------|
| 01:配偶者 | 04:父母 | 07:祖父母 |
| 02:子 | 05:配偶者の父母 | 08:孫 |
| 03:子の配偶者 | 06:兄弟姉妹 | 09:孫の配偶者 |
| | | 10:その他 |

		218							219			220		
		過去1年間で農作業に従事した日数(管理労働を含む。) ※1							過去1年間の主な状況			経営主とともに農作業の方針決定に関わっている ※2		
		1	30	60	100	150	200	250	仕事を主にしていた					
		日	日	日	日	日	日	日以上	主に自営農業を行った	主に農業以外の自営業を行った	主に他に勤務した			
経営主との続柄		性別		出生の年月										
続柄番号を記入		男	女	大正	昭和	平成	年	月						
8		✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓
9		✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓
10		✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓
11		✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓
12		✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓
13		✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓
14		✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓
15		✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓
16		✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓
17		✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓
18		✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓
19		✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓
20		✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓

3 経営内部の労働力の詳細（個人経営以外の方のみ）【続き】

(1) 4ページ「1 農作業（管理労働を含む。）に従事した人数」の「経営内部の労働力(202及び203)」に人数を記載した役員・構成員のうち、**農作業に60日以上従事した方**について、**5ページの記入欄が不足した場合に、41人目以降を1人ずつ以下に記入してください。**

※「従事した日数」には、
1日を8時間として計算してください。
 (例)1日4時間ずつ
 → 2日で1日分

		225					226	225					226					
		過去1年間で農作業に従事した日数(管理労働を含む。)*					過去1年間の主な状況	過去1年間で農作業に従事した日数(管理労働を含む。)*					過去1年間の主な状況					
		60	100	150	200	250	主に農作業に従事	60	100	150	200	250	主に農作業に従事					
		日	日	日	日	以上		日	日	日	日	以上						
		日	日	日	日	以上		日	日	日	日	以上						
221		222			223		224		221		222			223		224		
性別		出生の年月						性別		出生の年月								
男	女	大正	昭和	平成	年	月	日	男	女	大正	昭和	平成	年	月	日	男	女	
41	✓	✓	✓	✓			✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	61	✓	✓
42	✓	✓	✓	✓			✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	62	✓	✓
43	✓	✓	✓	✓			✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	63	✓	✓
44	✓	✓	✓	✓			✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	64	✓	✓
45	✓	✓	✓	✓			✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	65	✓	✓
46	✓	✓	✓	✓			✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	66	✓	✓
47	✓	✓	✓	✓			✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	67	✓	✓
48	✓	✓	✓	✓			✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	68	✓	✓
49	✓	✓	✓	✓			✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	69	✓	✓
50	✓	✓	✓	✓			✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	70	✓	✓
51	✓	✓	✓	✓			✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	71	✓	✓
52	✓	✓	✓	✓			✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	72	✓	✓
53	✓	✓	✓	✓			✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	73	✓	✓
54	✓	✓	✓	✓			✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	74	✓	✓
55	✓	✓	✓	✓			✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	75	✓	✓
56	✓	✓	✓	✓			✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	76	✓	✓
57	✓	✓	✓	✓			✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	77	✓	✓
58	✓	✓	✓	✓			✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	78	✓	✓
59	✓	✓	✓	✓			✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	79	✓	✓
60	✓	✓	✓	✓			✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	80	✓	✓

81人以上いる場合は恐れいりますが、訪問した調査員から補助票を受け取り続きを記入してください。